

社会教育委員会議 資料

# 総合文化会館建設の賛否に係る住民投票の経過

佐久市の社会教育分野の経緯として、社会教育委員に改めて知っておいてもらいたいこと

令和7年9月25日



佐久市長 柳田 清二

## 佐久市総合文化会館の 建設を問う住民投票

平成22年11月14日

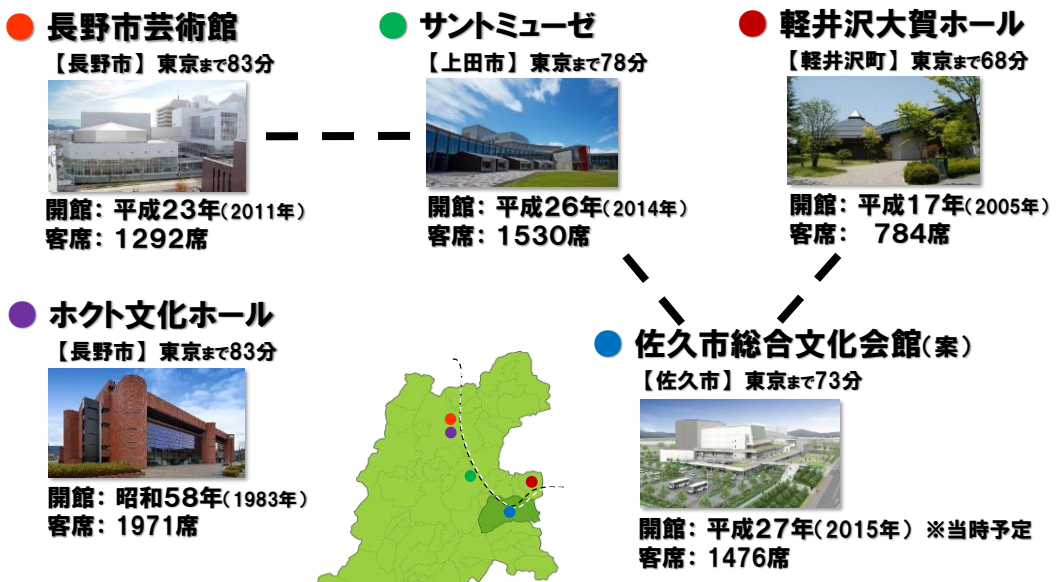
## それまでの流れ

■ 昭和63年  
議会に総合文化会館建設特別委員会を設置

■ 平成19年  
市民アンケート 72%の市民が賛成

-2-

## 北陸新幹線沿線の文化施設



-3-

## 期待された効果

- 新幹線で東京まで最速73分<sup>(当時)</sup>であることを活用して今まで行えなかった公演を可能にする。
- 全県レベルの催し物開催で、交流人口の創出に寄与する。
- 文化事業の充実により、お金では換算できない心の豊かさを生み出す。

-4-

## 見通せる未来

- 10万人都市、1,500人の文化会館を頻繁に満員にさせるイベントは行えない
- 満員の場合には駐車場が不足し、渋滞も発生
- 維持費もかさむ



『誰がこの施設を造ったんだ？』

-5-

## 長野県議会議員としての苦い経験

### ■ 田中康夫知事への不信任案提出 **可決**

- ▶ “人”の否定
- ▶ 脱ダム宣言は県民の安全を守れない

-6-

## 住民投票は政策の選択

**政策の転換を求めるのならば、  
不信任案提出ではなく  
住民投票で行うべきだった**

-7-

## 徹底した情報公開による市民参加型市政

- 市民説明会 21回



- 公開討論会 2回



- 説明会でのやり取りの情報公開の徹底

※ 別添資料1を参照

-8-

## 目的と手段

情 報 公 開



説 明 責 任



納得する社会の実現

-9-

## 佐久市総合文化会館 イメージパース



-10-

## 佐久市総合文化会館 住民投票結果

有権者数 80,015人

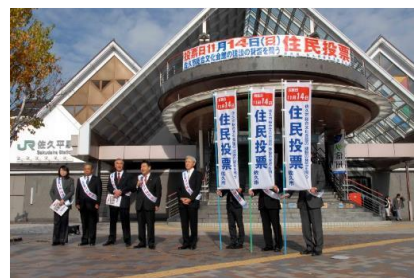
■ 投票数 43,904票

■ 投票率 54.87%

■ 反対 31,051票 (71.07%)

■ 賛成 12,638票 (28.93%)

■ 無効 215票



-11-



※ 別添資料2に再掲



-12-

## 土地をどうするか

住民投票で問うたものは、  
『今』、『あの規模』、『あの場所』

▶ 都市計画決定は行わない  
『ひろば』を建設する



-13-

## 20億円の基金をどうするか

● 大阪府債 国債 を購入

※ 1.7%の利率で20年間(当時)

3,400万円 ▶ 文化振興基金

※ 別添資料3に基金活用事業を掲載

-14-



**合併特例債**

**返還命令は出なかった**

**総務省の英断**

**民主主義の本質を理解した判断**